

職員数の状況

職員数は、事務事業の見直しや組織の再編、民間委託の活用など、業務の効率化を図りながら抑制に努めています。

各年4月1日現在

	区	分	職員数(人)			
部門		_	令和7年	令和6年	増減	
一般行	政 部	門	392	405	△ 13	
教 育	部	門	93	94	△1	
公営企業等会計部門			646	634	12	
消 防	部	門	130	131	$\triangle 1$	
合		計	1,261	1,264	△3	
※消防部門の職員は一部事務組合へ派遣。						

職員の給与の状況

【人件費の状況】

人件費は、職員と特別職の給与、議員・ 各種委員報酬のほか、共済費の使用者負 担分を含みます。

令和6年度普通会計決算

歳	出	額	(Α)	48,993,967 千円
人	件	費	(В)	5,765,502 千円
人化	人件費比率 (B/A)			11.8%		
前年	前年度の人件費比率			10.3%		

特別職の給料、議員報酬

給料月額

| 区分 |

	10117307		
市長	964,000 円		
副市長	755,000 円		
区分	報酬月額		
議長	470,000 円		
副議長	415,000 円		
議員	384,000 円		

一般行政職の初任給など

学歴別	大学卒	高校卒	
初 任 給	220,000円	188,000円	
平均給料月額	326,191 円	318,795 円	
平均年齢	40.3 歳	40.1 歳	

【職員の手当】

期末手当、勤勉手当の支給割合

支給月	期末	勤勉	計	
6 月	1.250 月分	1.050 月分	2.300月分	
12 月	1.250 月分	1.050 月分	2.300 月分	
合 計	2.500 月分	2.100月分	4.600月分	

退職手当の支給割合

区分	勤続 20 年	勤続 25 年	勤続 35 年	最高限度額
自己都合	19.6695 月分	28.0395 月分	39.7575 月分	47.709 月分
勧奨、定年	24.586875 月分	33.27075 月分	47.709 月分	47.709 月分

その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 2~20%加算

【その他の手当】

扶 養 手 当 子で月額 11,500 円、配偶者で月額 3,000 円、その他の扶養親族で月額 6,500 円など

通 勤 手 当 通勤距離が片道 2km 以上で、交通機関または交通用具利用者に支給

時間外勤務手当 正規の勤務時間を超えて勤務した職員に支給

住 居 手 当 借家、借間で家賃負担額に応じて月額 28,000 円まで

※このほかにも、管理職手当、寒冷地手当、地域手当、特殊勤務手当などがあります。

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

【勤務時間】

勤務時間

1日:7時間45分 1週間:38時間45分

勤務時間の割り振り

始業:8時45分 終業:17時30分 休憩時間:60分

休日

週休日:土・日曜日

休 日:国民の祝日と12月29日から翌年1月3日

【育児休業】

3歳に満たない子を養育する場合に、職員の請求により、その子が3歳になるまで休業することができます。 令和6年度の取得職員数は21人でした。

【休暇取得】

年次有給休暇 職員には、1年につき20日間の年次有給休暇が与えられ、年内に使用しなかった休暇は、20日間を限度に翌年へ繰り越すことができます。令和6年中の職員1人当たりの取得日数は13.5日でした

病気休暇 職員が負傷または疾病のため療養する必要があり、勤務しないことがやむを得ない場合に認められます。 令和6年度の取得職員数は47人でした

介護休暇 職員が配偶者、父母などの介護をするため、勤務 しないことが相当であると認められる場合に取得すること ができます。令和6年度の取得職員数は3人でした